

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 5 月 20 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県燕市吉田西太田1934番地

氏名 燕市長 鈴木 力

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0256-77-8291

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	燕市下水終末処理場
事業場の所在地	新潟県燕市東太田2090番地
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	下水道事業
② 事業の規模	下水道法事業計画面積 882.2ha、整備済面積 661.14ha、下水道処理人口 24,915人
③ 従業員数	20人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	汚泥 自己中間処理(脱水)→処理業者へ委託

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

統括責任者 下水道課長
副統括責任者 下水道課 計画管理係長
廃棄物担当者 下水道課 計画管理係

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状		【前年度 (6 年度) 実績】									
産業廃棄物の種類	汚泥										
排出量	23,964.60 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類											
排出量		t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)											
特に実施していない。											

② 計画		【目標】									
産業廃棄物の種類	汚泥										
排出量	33,000.00 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類											
排出量		t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)											
実施予定なし。											

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	23,028.24 t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	32,000.00 t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
引き続き脱水を実施予定。									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現 状	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t							
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計 画	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t							
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現 状	産業廃棄物の種類	汚泥							
	全処理委託量	936.36 t							
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t							
	再生利用業者への処理委託量	936.36 t							
	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t							
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t							
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量								
	優良認定処理業者への処理委託量								
	再生利用業者への処理委託量								
認定熱回収業者への処理委託料									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
(これまでに実施した取組)									
業務委託により、コンポスト化及びセメントの原料として再生利用した。									

① 計 画	【目標】										
	産業廃棄物の種類	汚泥									
	全処理委託量	1,000.00	t		t		t		t		t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.00	t		t		t		t		t
	再生利用業者 への処理委託量	1,000.00	t		t		t		t		t
	認定熱回収業者 への処理委託料	0.00	t		t		t		t		t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行 業者への処理委託	0.00	t		t		t		t		t
	産業廃棄物の種類										
	全処理委託量		t		t		t		t		t
	優良認定処理業者 への処理委託量		t		t		t		t		t
	再生利用業者 への処理委託量		t		t		t		t		t
	認定熱回収業者 への処理委託料		t		t		t		t		t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行 業者への処理委託		t		t		t		t		t
	(今後実施する予定の取組)										
	業務委託により、コンポスト化及びセメントの原料として再生利用する予定。										
※事務処理欄											

第 面 について

